

(財務諸表作成問題)

当店は個人商店である。次の資料にもとづいて、当期末（X8年12月31日）の貸借対照表と損益計算書を完成しなさい。

資料Ⅰ 決算整理前残高試算表

決算整理前残高試算表			
X8年12月31日			
現 金	257,700	支 払 手 形	1,104,300
当 座 預 金	2,024,900	買 掛 金	677,700
受 取 手 形	1,066,800	借 入 金	3,600,000
売 掛 金	1,714,200	貸 倒 引 当 金	43,500
繰 越 商 品	879,000	減 価 償 却 累 計 額	3,150,000
建 物	6,750,000	資 本 金	5,757,500
備 品	2,700,000	売 上	12,657,000
仕 入	8,469,000	受 取 手 数 料	158,000
給 料	3,047,000	受 取 家 賃	630,000
通 信 費	336,000	受 取 利 息	12,600
支 払 保 険 料	387,000		
支 払 利 息	108,000		
消 耗 品 費	51,000		
	<u>27,790,600</u>		<u>27,790,600</u>

資料Ⅱ 決算整理事項等

- (1) 得意先が倒産し、前期から繰り越されてきた売掛金のうち¥21,000が貸倒れとなった。
- (2) 9月10日に業務用パソコン¥720,000（残存価額ゼロ、耐用年数6年、定額法）を購入し、代金は小切手を振り出して支払っていたが未処理であった。
- (3) 期末商品棚卸高は¥810,000である。
- (4) 受取手形および売掛金の期末残高に対して貸倒実績率3%により貸倒引当金を設定する。
- (5) 建物および備品の減価償却は、次の条件にもとづいて行う。
建物：定額法、残存価額ゼロ、耐用年数30年
備品：定額法、残存価額ゼロ、耐用年数6年
- (6) 受取家賃の前受分が¥270,000ある。
- (7) 受取手数料の未収分が¥45,000ある。
- (8) 支払保険料の前払分が¥193,500ある。
- (9) 借入金は、10月1日に期間1年、利率年4%で借り入れたものである。利息は元本返済時にまとめて支払う。

(答案用紙)

貸借対照表

X8年12月31日

現金	()	支払手形	()
当座預金	()	買掛金	()
受取手形	()	借入金	()
売掛金	()	前受収益	()
貸倒引当金	<u>(△)</u>	未払費用	()
商品	()	資本金	()
未収収益	()	当期純利益	()
前払費用	()		
建物	()		
備品	()		
減価償却累計額	<u>(△)</u>		
	<u>()</u>		<u>()</u>

損益計算書

自 X8年1月1日 至 X8年12月31日

売上原価	()	売上高	()
給料	()	受取手数料	()
通信費	()	受取家賃	()
支払保険料	()	受取利息	()
支払利息	()		
貸倒引当金繰入	()		
減価償却費	()		
消耗品費	()		
当期純利益	<u>()</u>		<u>()</u>

(解答)

貸借対照表

X8年12月31日

現金	(257,700)	支払手形	(1,104,300)
当座預金	(1,304,900)	買掛金	(677,700)
受取手形	(1,066,800)	借入金	(3,600,000)
売掛金	(1,693,200)	前受収益	(270,000)
貸倒引当金	(△82,800)	未払費用	(36,000)
商品	(810,000)	資本金	(5,757,500)
未収収益	(45,000)	当期純利益	(147,800)
前払費用	(193,500)		
建物	(6,750,000)		
備品	(3,420,000)		
減価償却累計額	(△3,865,000)		
	(6,305,000)		
	(11,593,300)		(1,593,300)

損益計算書

自 X8年1月1日 至 X8年12月31日

売上原価	(8,538,000)	売上高	(12,657,000)
給料	(3,047,000)	受取手数料	(203,000)
通信費	(336,000)	受取家賃	(360,000)
支払保険料	(193,500)	受取利息	(12,600)
支払利息	(144,000)		
貸倒引当金繰入	(60,300)		
減価償却費	(715,000)		
消耗品費	(51,000)		
当期純利益	(147,800)		
	(13,232,600)		(13,232,600)

(解説_一連の決算整理仕訳)

(1) 売掛金の貸倒れ (未処理)

(借) 貸倒引当金	21,000	(貸) 売掛金	21,000
-----------	--------	---------	--------

(2) 備品の購入 (未処理)

(借) 備品	720,000	(貸) 当座預金	720,000
--------	---------	----------	---------

(3) 売上原価の算定

(借) 仕入	879,000 (*1)	(貸) 繰越商品	879,000
(借) 繰越商品	810,000 (*2)	(貸) 仕入	810,000

*1 期首商品棚卸高。決算整理前の繰越商品勘定より。

*2 期末商品棚卸高

(4) 貸倒引当金の設定

(借) 貸倒引当金繰入	60,300 (*3)	(貸) 貸倒引当金	60,300
-------------	-------------	-----------	--------

*3 設定額： $(\text{受取手形 } 1,066,800 + \text{売掛金 } 1,714,200 - \text{貸倒分 } 21,000) \times 3\% = 82,800$

繰入額： $82,800 - (\text{貸倒引当金勘定残高 } 43,500 - \text{貸倒分 } 21,000) = 60,300$

(5) 固定資産の減価償却

(借) 減価償却費	715,000 (*4)	(貸) 減価償却累計額	715,000
-----------	--------------	-------------	---------

*4 ① 建物：取得原価 6,750,000 (建物勘定より) $\div 30$ 年 = 225,000

② 備品

既存分：取得原価 2,700,000 (備品勘定より) $\div 6$ 年 = 450,000

期中取得分：取得原価 720,000 $\div 6$ 年 $\times 4$ ヶ月 $\div 12$ ヶ月 = 40,000

$450,000 + 40,000 = 490,000$

③ ① + ② = 715,000

(6) 受取家賃の前受分

(借) 受取家賃	270,000	(貸) 前受収益	270,000
----------	---------	----------	---------

(7) 受取手数料の未収分

(借) 未収収益	45,000	(貸) 受取手数料	45,000
----------	--------	-----------	--------

(8) 支払保険料の前払分

(借) 前払費用	193,500	(貸) 支払保険料	193,500
----------	---------	-----------	---------

(9) 支払利息の未払分

(借) 支払利息	36,000 (*5)	(貸) 未払費用	36,000
----------	-------------	----------	--------

*5 借入金 3,600,000 $\times 4\%$ $\times 3$ ヶ月 $\div 12$ ヶ月 = 36,000

以 上